

## 宇都宮ライトレール株式会社の増資について

## 1 趣旨

宇都宮ライトレール株式会社の増資に向けては、これまで、宇都宮ライトレール株式会社が中心となり検討を行ってきたところであり、この度、その対応方針がまとまったことから報告するもの

## 2 会社設立時（2015年）の資本金の考え方

- ・ 開業前経費については、資本金で賄うこととし、会社設立時における資本金の額は、採用計画や資金計画を踏まえ、設立後約3年間に必要となる額として、「1億5千万円」と設定
- ・ 会社設立後4年目（2018年度）には、運転士の養成など、運営体制の構築が本格化することから、必要となる費用を賄うため、資本金を「10億円」に増資
- ・ 会社設立時は、行政が主体的に事業推進を図っていく必要があることから、行政が出資割合の51%を確保

## 3 宇都宮ライトレール株式会社における増資に向けた検討

工事施行認可申請に向けた工事施工期間の精査などに伴い、事業スケジュールが変更（開業時期を2019年12月から2022年3月に変更）となったことから、当初の採用計画と資金計画の見直しを実施

## (1) 採用計画及び資金計画の見直し（別紙1参照）

- ・ 職員採用については、2019年度に運転管理者など事業の核となる人材3名を採用し、職員採用が本格化する2020年度には、運転士10名を採用する見通し
- ・ 資金計画において、10億円までの増資が必要なのは2020年度以降（2021年度末時点の累計損益額が約9億6千万円）
- ・ 2020年度末までに必要となる資本金の額は4億9千万円であり、会社法上の「大会社」の基準となる資本金の額（5億円）を下回る。  
※ 大会社となることにより、会計監査人の設置などの費用等が生じることになる。

## (2) 採用計画と資金計画の見直し結果に基づく増資対応の検討

- ・ 増資については、採用計画と資金計画の検討を踏まえ、運営体制の構築に応じて必要となる額を段階的に増資することが、会社の効率的な運営につながる。
- ・ 段階的な増資については、増資手続き等に係る各株主の負担等を考慮し、回数は最小限とすることが望ましい。
- ・ このようなことから、増資対応については、今年度（2018年度）に資本金4億9千万円、2020年度に資本金10億円とする「2段階の増資」による対応が望ましいと考える。

## 4 宇都宮ライトレール株式会社における増資対応の方針

## (1) 今回の増資について

## ア 出資割合等

今回の増資については、会社の運営体制構築の本格化に向けた準備期間に必要な経費を賄う増資であるため、会社設立時と同様の体制（出資者構成、出資割合）とする。

（行政51%、民間49%）

〔会社設立時の考え方〕	〔今回の考え方〕
①設立時 1億5千万円 ↓ 行政が主体的に事業を推進 行政 51%, 民間 49%	①設立時 1億5千万円 ↓ ⇒ 今回の増資 (運営体制構築が本格化する前, 4.9億円)
②運営体制構築の本格化(開業2年前) 10億円 ↓ 会社が主体的に事業を推進 行政 49%, 民間 51%	②運営体制構築の本格化(2020年度) 10億円 ↓
開業 (2019年度)	開業 (2021年度)

## イ 増資額

4億9千万円まで増資 (現在の資本金1億5千万円に3億4千万円を増資)

※ 2020年度末までの累計損益額約3億7千万円に、会社における3か月分程度の  
 運転資金約1億2千万円を加えた額

〔出資者及び出資額〕

(単位:千円)

No.	出資者	現在の 出資額	出資割合	今回の 出資額	増資後の 出資額
1	宇都宮市	61,200	40.8%	138,720	199,920
2	芳賀町	15,300	10.2%	34,680	49,980
3	宇都宮商工会議所	1,500	1.0%	3,400	4,900
4	とちぎライトレール支援持株会	34,200	22.8%	77,520	111,720
5	芳賀町商工会	300	0.2%	680	980
6	関東自動車(株)	16,500	11.0%	37,400	53,900
7	東武鉄道(株)	6,000	4.0%	13,600	19,600
8	(株)足利銀行	7,500	5.0%	17,000	24,500
9	(株)栃木銀行	7,500	5.0%	17,000	24,500
合計		150,000	100%	340,000	490,000

## ウ 増資時期

新年度の採用活動等に支障を来さないよう、今年度内に実施

(増資に係る手続きは2か月程度かかることから、宇都宮ライトレール株式会社において、平成31年1月から株主総会を開催するなど手続きを開始する。)

## (2) 運営体制構築の本格化に向けた増資について

増資時期については2020年度内を基本とし、出資割合は改めて各株主と協議・調整を図ることとする。

## 5 今後のスケジュール (予定)

平成31年 1月～ 増資に係る手続きを開始 (株主総会の開催など)

平成31年 3月 増資に係る手続きの完了

## ○ 宇都宮ライトレール株式会社の採用計画と資金計画について

## ①【会社設立時】2019年12月開業

## ・採用計画及び資金計画

(単位：人/百万円)

項目		年度	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 H31 1年目	2020 H32 2年目	2021 H33 3年目
採 用 人 数	本社要員 (総務・経理、運転管理 者等)		5	2		3	5		
	列車監視要員等					6	5		
	運転士					46	6		
	保守・管理要員 (工務・電気・車両)						15		
合計			5	2	0	55	31	—	—
延べ職員数			5	7	7	62	93	93	93
単年度損益			-21	-58	-61	-284	-348	6	69
内 訳	収入	運輸収入等	0	0	0	0	199	794	888
		人件費	12	39	39	147	467	524	526
	支出	その他経費	9	19	22	137	80	264	293
		計	21	58	61	284	547	788	819
累計損益			-21	-79	-139	-423	-771	-765	-696
資本金			150			1,000			

※ 端数処理により、合計が一致しない箇所あり

## ②【今回】2022年3月開業

## ・採用計画及び資金計画

(単位：人/百万円)

項目		年度	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 H31	2020 H32	2021 H33 1年目	2022 H34 2年目	2023 H35 3年目
採 用 人 数	本社要員 (総務・経理、運転管理 者等)		5	1			3		6		
	列車監視要員等								11		
	運転士							10	42		
	保守・管理要員 (工務・電気・車両)								15		
合計			5	1	0	0	3	10	74	—	—
延べ職員数			5	6	6	6	9	19	93	93	93
単年度損益			-10	-33	-41	-57	-72	-156	-593	-4	73
内 訳	収入	運輸収入等	0	0	0	0	0	0	65	786	880
		人件費	7	26	34	34	51	107	526	527	529
	支出	その他経費	3	7	7	23	21	49	132	263	278
		計	10	33	41	57	72	156	658	790	807
累計損益			-10	-43	-84	-141	-213	-368	-961	-965	-892
資本金			150			490		1,000			

※ 端数処理により、合計が一致しない箇所あり

2020年度の累計損益額「約3億7千万円」に3か月分程度の運転資金「約1億2千万円」を加えた「4億9千万円」が2020年度末までに必要となる資本金であり、会社法上の大会社の基準となる「5億円」を下回る。